



(令和8年度～)

学校運営協議会委員や地域学校協働活動推進員等としての実践に関わりながら、
若者ならではの視点で若者世代が活動に関わる意義や活動の魅力を発信できる人材を

CSユースリーダーとして委嘱

学校運営協議会委員や地域学校協働活動推進員等
として地域づくりや学校づくりに主体的に関わる
若者世代を増やしていくことで、

地方自治機能の基盤強化を目指す

活動内容



イベントの
企画・運営・講演



SNS等での
情報発信

CSユースリーダー5名（五十音順）

全国から公募し
選考を突破した
メンバーです！



きむら りゅううん
木村 龍雲



すが あらた
菅 新汰



たかはし なな
高橋 奈那



なかい せいや
中井 征弥



ふじはら むつき
藤原 睦己

木村 龍雲 (きむら りゅううん)

大阪府守口市で活動中

- 学生フレンド（不登校支援 2022～）
- 教育系学生ボランティア団体U-TEam（2023～）
- 守口校区青少年育成指導員（子ども会 2023～）
- 守口地域コミュニティ協議会（2023～）
- 守口市立第一中学校校区学校運営協議会（2024～）
- E-Link project（2025～）

経歴

小学校時代

親が地域のイベントに積極的で、
たくさんの地域イベントに参加 → 地域が身近に

大学時代

守口市が行っているボランティア活動に参加

…学フレ・青指・コミュ

U-TEamの立ち上げ

…コロナ禍でイベントが激減

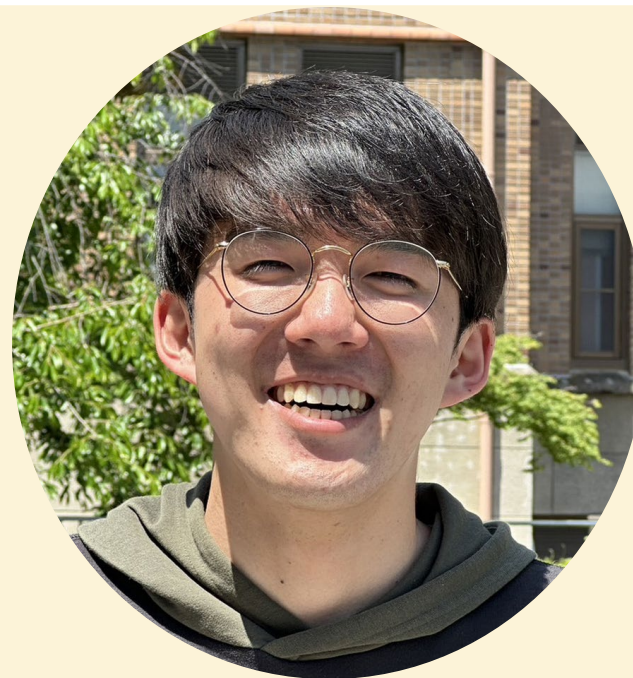
→子供たちが楽しめるようなイベントを開催

E-Link project の立ち上げ

…守口市教育委員会と共催で学生が
教育課題に対して政策提言を目指す団体を設立

CSユースリーダー

…守口市教育委員会の方からの案内



目指す未来

子どもたちの笑顔が
咲き乱れる地域社会

私の思い

小さいころから地域に育ててもらって、当時から
自分の居場所の1つでした。今の子どもたちにも
居場所の1つと思ってもらえるように頑張ります。



菅 新汰（すが あらた）

- 萩市地域おこし協力隊
（萩市教育委員会 教育政策課／一般社団法人motibase）
- 山口市立名田島小学校 地域学校協働活動推進員
- 萩市立萩西中学校 学校運営協議会委員
- 山口県立華陵高等学校 CSサポーター
- 山口県立萩高等学校 CSサポーター

経歴

中学校時代

母校でのCS導入を機に、校長と「地域ボランティア部」を創設。生徒主体の地域活性化を経験。

高校時代

授業外で地域活動を継続。探究の大会で最優秀賞を受賞し、「若者の地域に与える影響」を確信。

大学時代

探究学習のサポートや学校と地域の接続役として多くの学校へ。学校と地域の関係性を模索。



目指す未来

- みんなで楽しいことをしてたら自然と地域の雰囲気が盛り上がっていた
- 「やってみたい」を実行する人で溢れる社会
- 子どもも大人もみんなで学び合う社会

私の思い

地域への愛や今の僕があるのは、数々の人がご縁を繋いでくださったお陰だと思っているので、今度は僕があなたに繋いでいきます！



高橋 奈那（たかはし なな）

- 千葉大学大学院教育学研究科修士2年
- NPO法人しずおか共育ネット学生インターン
（探究学習伴走支援、探究イベントの企画・運営）
- 一般社団法人Spice学生インターン
（千葉市ユースセンターPRISMにて
ユースワーカーとして勤務）

経歴

高校時代

岩手県釜石市にて、
中高生向けキャリア教育プログラムを実施。

大学時代

静岡大学地域創造学環入学。
静岡県内を中心に高校生の探究伴走支援や
探究イベントの企画・運営を行う。

現在

大学院にて、防災教育の研究を行う。
千葉市にあるユースセンターにて、
ユースワーカーとして10代から20代の
こども・若者の居場所に携わる。



目指す未来

- 「好き」「やってみたい」を形にできる社会
- ありのままの自分らしく表現できる社会
- 学校と地域がつながり、子どもたちの学びが
社会とつながる

私の思い

高校時代からたくさんの魅力あふれる大人の方々に
出会うことができ、今のわたしがあります。
今度は、私が、だれかの挑戦を後押ししていきます。

中井 征弥（なかい せいや）

- 新卒で認定NPO法人カタリバ アダチベースに入職
- アダチベース（居場所施設）の運営業務と兼務で、学校連携プロジェクトを担当
- 施設近隣の公立中学校内での放課後の居場所づくり、学習支援の現場責任者を務める
- 当該公立中学校にて協議会委員も務める

経歴

大学時代

子どもの貧困対策としての活動を展開するNPOにて、ボランティア・インターンとして幅広い年代の子どもたちに関わる。
大学3年次にカタリバ アダチベースに参画、2022年度には学校内の学習支援事業の立ち上げに従事。

現在

2025年度からは協議会委員を務め、地域も巻き込みながら、校内支援を居場所づくりとして位置づけ、活動を継続。



目指す未来

- 一人ぼっちを生まない社会
- 一人でも多くの子どもにとって、
学校がいつでも帰って来られるような
「心の居場所」であり続ける

私の思い

学校と地域にはたくさんの可能性があるはずです。
よりよく機能するために、私たち若者が、自分たちも楽しみながら、活性化のきっかけになりませんか。

藤原 睦己（ふじはら むつき）

島根県松江市出身

- 松江市立湖南中学校運営協議委員（2022年～）
- 島根県社会教育委員（2022年～2026年）
- 島根県青少年育成アドバイザー（2021年～）
- 乃木地区青少年育成協議会理事（2022年～）
- 2026年4月より全国社会福祉協議会に入職

経歴

中学校時代

「地域との関わりを増やすこと」を公約に
生徒会長に選出。
地域で活動することの楽しさを知る。

高校時代

地域との繋がりを維持し、
自らも地域に貢献したいと思い、
高校生だけで組織するNPO法人を設立。
高校3年時に公立中学校のCS設置準備委員会に参画。

大学時代

CS委員として、中学生が楽しみながら
地域でやりたいことを実現できる環境を目指し、
伴走支援を行う。



目指す未来

誰もが「この町に生まれて、育って
よかった」と思える地域

私の想い

ご縁の地しまねで学ばせてもらったこと、
経験させてもらったことを
少しでも社会に還元できればと思っています。
地域と関わり、つながる楽しさを
発信していきます！！

CSユースリーダー